

和学鍛

鍛学和

Asake Junior high school

朝明中学校通信
令和7年2月10日号

ととのう ASAKE! 2024 ~3年生地域貢献活動~

2月6日(木)に毎年恒例の3年生地域貢献活動を行いました。3年間お世話になった地域の皆さんへの感謝の気持ちを込め、地域清掃活動でまちをきれいにします。今年は名付けて「ととのう ASAKE!2024」。八郷地区と大矢知地区の二つに分かれて、のぼり旗「地域貢献学習中」を手にいざ出発しました。

◆八郷地区チーム

出発前に、CS委員長からご挨拶をいただきました。続いて生徒代表から意気込みを一言。「日ごろお世話になっている分、今日は地域をきれいにするぞ!」伊坂ダム方面と八郷小学校方面に分かれて出発!

東名阪自動車道わきの道路には、かなりのゴミが散乱。ゴミ袋がいっぱいになりました。



◆大矢知地区チーム

まずは全員でくるべ官衙遺跡公園へ移動。二手に分かれて北勢バイパス側道をひたすら掃除しました。地域の皆さんもたくさん集まってくださり、道案内しながら一緒に清掃活動をしてくださいました。

また、交通安全協会の皆さんが交差点ごとに見守ってくださいました。最後は集めたゴミと一緒に記念撮影。頑張った!



「地域への恩返しだ!」と意気込んで頑張った朝明っ子たち。一方で、どちらの地区も、地域の方が、集めたゴミを軽トラで運んでくれたり、道中の安全を見守ってくれたり、様々なサポートをいただきました。あらためて、子どもたちは地域の皆様に大切に守られているということを実感しました。極寒のなか、ご協力いただいた地域・コミュニティの皆様には心から感謝申し上げます。まちをきれいにすること、支えてくれる地域の大人の存在…今回の経験は、彼らが大人になってからの大切な思い出(=財産)になるでしょう。小さいころからずっと見守ってくださった地域の皆様へ、中学校卒業を前に、大きく成長した姿を披露できたかな。

令和6年度学校自己評価より

先日のコミュニティスクール運営協議会で、本年度の学校自己評価結果を検証しました(結果は次項掲載)。全体的に評価の高い項目は多いものの、評価が3.0を下回る項目については、特に改善に向けた取り組みが必要です。生徒・教職員の評価が高く、保護者評価が低い(3.0未満)項目は、「授業の充実」「特別支援教育の充実」「キャリア教育の充実」でした。いずれも、【学習面】の評価項目であり、お子様の学習や進路に対する保護者の方の不安感の表れでもあると言えます。自律した学習習慣の定着は、本校の大きな課題のひとつです。本年度、新たに全校で取り組んだ自主学習ノートの効果について丁寧に検証するとともに、個に応じた学び方を身に付けられるよう工夫・改善をすすめていきます。また、授業においては、子どもたちが対話を通して主体的に学ぶ場をさらに増やし、学ぶ意欲が高まるような指導の工夫をさらにすすめていきます。

一方、【生活面】や【信頼に応える学校づくり】の項目では、全体的に昨年度よりもポイントが上がりました。「学校の現状が保護者にうまく伝わっていない」という昨年度の反省を生かし、本年度は学校公開の機会をさらに増やすとともに、デジタルを活用した積極的な情報発信や、ご家庭との情報共有に努めました。子どもたちに関わるすべての大人が必要な情報を共有し、子どもたちを育む当事者として学校教育へ参画するという目標に一步近づいたと感じます。また、「学校は楽しい」「安心して学校生活を送ることができる」の項目において、子どもたちが高く評価していることは本校の強みといえます。これらの結果を真摯に受け止めるとともに、ビジョンに掲げる「魅力ある学校~笑顔と感動~」をめざし、さらに努力を重ねてまいります。ご協力ありがとうございました。

令和6年度 学校自己評価結果

※1 評価値は4段階評価の平均値 ※2 保護者回答率81%

| 領域 | 自己評価項目 | 評価値 ^{※1} | | 設 問 |
|-------------------|-----------------------------|------------------------------------|--|---|
| 教育目標 | 1 学校教育目標・学校づくり | 教職員 | 3.8 | 教①:学校教育目標・学校づくりビジョンは、生徒たちの実態に即した適切なものである。 |
| | | 保護者 ^{※2} | 3.2 | 保①:学校教育目標・学校づくりビジョンは、子どもたちの実態から見て適切なものである。 |
| | 2 学校教育目標・学校づくりビジョンの実現に向けた努力 | 教職員 | 3.8 | 教②:学校教育目標・学校づくりビジョンの実現に向けて適切な取組を行っている。 |
| | | 生徒 | 3.7 | 生①:先生は、朝明中学校をよりよい学校にするために努力している。 |
| 学習面 | 3 授業の充実 | 保護者 | 3.2 | 保②:学校の教育活動は、全体的に見て満足できる。 |
| | | 教職員 | 3.6 | 教③:基礎・基本の定着を図るため、指導内容の精選や授業改善・工夫をしている。 |
| | | 生徒 | 3.5 | 生②:学校の授業は、課題の解決に向けて、自分で考えたい、もっと学びたいと思う内容になっている。 |
| | 4 特別支援教育の充実 | 保護者 | 2.8 | 保③:お子さんは、学校の授業を分かりやすいと感じている。 |
| | | 教職員 | 3.6 | 教④:生徒一人ひとりの特性や教育的ニーズに応じた指導・支援を工夫している。 |
| | | 生徒 | 3.6 | 生③:先生は、一人ひとりに応じた学習や生活面でのサポートをしている。 |
| | 5 特色ある教育課程の編成 | 保護者 | 2.9 | 保④:学校は、生徒一人ひとりに応じた指導・支援を工夫している。 |
| | | 教職員 | 3.6 | 教⑤:総合的な学習の時間や行事等は、特色ある教育課程をめざしたものとなっている。 |
| | | 生徒 | 3.7 | 生④:総合的な学習の時間や行事等には、興味や関心を持って取り組める。 |
| | 6 道徳・人権教育の充実 | 保護者 | 3.2 | 保⑤:学校は、総合的な学習の時間や行事等で、特色ある教育活動を行っている。 |
| | | 教職員 | 3.8 | 教⑥:心の教育の充実のため、道徳・人権教育の推進に努力している。 |
| | | 生徒 | 3.7 | 生⑤:学校では道徳を通して、命の大切さ、社会のルール、人権などを学ぶ機会が多い。 |
| | 7 キャリア教育の充実 | 保護者 | 3.2 | 保⑥:学校は、人権を大切に育てようとしている。 |
| | | 教職員 | 3.5 | 教⑦:生徒の興味・関心・適性に配慮し、3年間を見通したきめ細かい進路指導を行っている。 |
| | | 生徒 | 3.5 | 生⑥:学校では、進路について十分に学ぶことができ、進路の情報も知らされている。 |
| | 8 適切な評価 | 保護者 | 2.9 | 保⑦:学校は、進路に関して十分な学習を行い、家庭への適切な情報提供も行っている。 |
| | | 教職員 | 3.7 | 教⑧:生徒の能力・努力・学力を適切に評価している。 |
| | | 生徒 | 3.6 | 生⑦:先生は、学習の評価を適切に行っている。 |
| | 9 朝の読書の有効性 | 保護者 | 3.1 | 保⑧:学校は、子どもの能力・努力・学力を適切に評価している。 |
| 教職員 | | 3.2 | 教⑨:朝の読書により、本への関心が高まり、落ち着いた学校生活が送れるようになっている。 | |
| 生徒 | | 3.5 | 生⑧:朝の読書で、本への関心が高まり、落ち着いた学校生活が送れるようになっている。 | |
| 生活面 | 10 充実した学校生活① | 教職員 | 3.6 | 教⑩:生徒は、伸び伸びと学び、充実した学校生活を送っている。 |
| | | 生徒 | 3.7 | 生⑨:学校生活は楽しいと思う。 |
| | | 保護者 | 3.2 | 保⑩:お子さんは、学校生活を楽しく過ごせるようになってきている。 |
| | 11 充実した学校生活② | 教職員 | 3.1 | 教⑪:生徒は、学校や地域で自分からあいさつをすることができる。 |
| | | 生徒 | 3.6 | 生⑩:学校や地域で、自分からあいさつをしている。 |
| | | 保護者 | 3.0 | 保⑪:お子さんは、学校や地域で自分からあいさつをしていると思う。 |
| | 12 いじめ等への対応 | 教職員 | 3.7 | 教⑫:いじめや暴力行為などの問題行動が起きたとき、組織的に対応できる体制が整っている。 |
| | | 生徒 | 3.7 | 生⑪:先生は、いじめや暴力などの問題にいていねいに対応している。 |
| | | 保護者 | 3.1 | 保⑫:学校では、いじめや暴力を許さない学校づくりに取り組んでいる。 |
| | 13 教育相談の充実 | 教職員 | 3.8 | 教⑬:生徒とのふれ合いを大切に、生徒の心に寄り添う生徒指導に努めている。 |
| 生徒 | | 3.5 | 生⑫:困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。 | |
| 保護者 | | 3.2 | 保⑬:お子さんは、先生たちが親身になって接していると感じている。 | |
| 14 通学路の安全 | 教職員 | 3.7 | 教⑭:生徒が交通ルールを守り安全に通学できるよう、指導を行っている。 | |
| | 生徒 | 3.7 | 生⑬:交通ルールを守り、安全に通学している。 | |
| | 保護者 | 3.2 | 保⑭:お子さんは、交通ルールを守り、安全に通学している。 | |
| 家庭や地域の信頼に応える学校づくり | 15 保護者や地域との連携 | 教職員 | 3.7 | 教⑮:「地域とともにある学校づくり」をめざし、保護者や地域の人たちとの連携を大切にしている。 |
| | | 生徒 | 3.5 | 生⑭:授業参観や総合的な学習の時間などで、家族や地域の人たちとふれ合う機会がある。 |
| | | 保護者 | 3.3 | 保⑮:学校は、授業を公開したり、子どもたちが地域の人たちとふれ合う機会を積極的に設けている。 |
| | 16 危機管理体制(安全対策) | 教職員 | 3.3 | 教⑯:日常的な安全指導や、不測の事態に対処できる不審者対応などの危機管理体制が整っている。 |
| | | 生徒 | 3.7 | 生⑮:安心して学校生活を送ることができる。 |
| 保護者 | 3.3 | 保⑯:学校は、生徒が安心して学校生活を送れるよう安全に配慮している。 | | |
| 17 情報発信の努力 | 教職員 | 3.9 | 教⑰:通信・HPやH&S、懇談会等で学校の様子やお知らせを保護者や地域に分かりやすく伝えている。 | |
| | 保護者 | 3.3 | 保⑰:学校は、通信・HP、懇談会等で教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。 | |
| | 教職員 | 3.7 | 教⑱:家庭訪問などを通して、保護者や地域の人たちの願いを掴むように努力をしている。 | |
| | 保護者 | 3.1 | 保⑱:学校は、保護者や地域の人たちの願いや思いを受け止める努力をしている。 | |
| 18 情報受信の努力 | 教職員 | 3.8 | 教⑲:保護者や地域の人たちからの問い合わせや来校者に対して、誠実に対応している。 | |
| | 保護者 | 3.4 | 保⑲:学校(教職員)は、電話での問い合わせや学校を訪問したときに、誠実に対応している。 | |